

■現状・課題

- 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、催事等（いわゆるイベント）については一時的に自粛を余儀なくされたところであるが、ステップ1～3の移行期間後も観客50%減など開催には一定の制限が存在する上、感染状況を踏まえた対応が必要。
- 中止が相次いでいる催事等が、地域社会・地域経済に大きな役割を果たしている重大性を踏まえ、これら感染拡大防止対策の適切な確保やオンライン等の代替手段の活用等、新しい生活様式に向けた取組等を支援する必要がある。

① 催事等支援市町村交付金事業

112,89 千円

以下の枠組みで催事等への支援を実施する市町村を対象に交付金を交付する。
(上限額) 中核市…4,500千円、10市…3,000千円、46町村…1,500千円

1. 料金収入を伴わない町内会等の催事等の主催者への支援
マスクや消毒液等の購入（備蓄可。以下同じ。）
2. 料金収入を伴わない市町村単位で実施する催事等の主催者への支援
マスク、消毒液等の購入、（成人式など）オンラインによる実施、
オンライン配信、アーカイブ配信機材、ドライブスルー産品販売催事 等
3. 公共施設やコンベンション会場の利用への支援
4. 料金収入を伴うコンサートや展示会などの催事等の主催者への支援
 - (1) 新しい生活様式追加経費（運営費）への補助
マスク、消毒液等の購入、会場整理に必要な追加的人員配置、
オンライン配信、アーカイブ配信機材、バス輸送費 等
 - (2) 観客50%減への特別な支援
・得られたであろう想定収入の一部に対する支援
5. 感染症対応を踏まえた施設の改修等
施設換気設備等の更新補助、施設導線の変更パーテーション導入、
テレビ会議システム、スクリーン、Wi-Fi、キャッシュレス決済導入 等



② 催事等支援事業（広域的・公益的活動団体）37,74 千円

農業団体やNPO等による県政と密接かつ公益性が担保できる催事等で、対策前の規模で1000人以上を想定

- (1) 新しい生活様式追加経費（運営費）への補助（上限300万円）
- (2) 観客50%減への特別な支援
・得られたであろう想定収入の一部に対する支援



③ ふくしまプロスポーツ活力支援事業

99,18 千円

1. 試合会場での感染防止対策に係る経費への補助
2. スポーツイベントの継続的な集客等に対する補助
自宅から観戦可能なコンテンツの作成・配信、グッズ購入や会場等での飲食に使えるクーポンの発行 等
3. 会場使用料に対する補助



④ 催事企画／運営支援事業

80,19 千円

1. 催事等で県産品、県産花き、県産花火を活用する場合の支援
県内催事等に限らず、県産品等を使用する場合の購入経費、県内観光地等のPR動画等を作成する場合の県産品等の追加的活用
(県産品・花き上限25万円、花火上限150万円)



2. 県内中小企業等対象オンラインセミナーイベントの実施
講師・アフターサポート・オンラインセミナー会場借上費



⑤ 全体発信事業

2,00 千円

催事等への開催支援事業と他のコロナ関連施策との連携を理解できるホームページの作成を、イベント関連会社に委託しトータルでの情報発信を実施。